

非核の政府を 求める大阪の会

非核の政府を求める大阪の会 豊島 達哉
 〒542-0012 大阪市中央区谷町 7-3-4 (新谷町第3ビル 210号)
 TEL.06(6765)3032 FAX.06(6765)3033
 URL・https://hikaku-osaka.jp/
 E-mail・hikakuosaka@hotmail.com
 hikaku-osaka1986@kind.ocn.ne.jp

第188号 2019年1月1日 **ニュース**

核兵器禁止条約を賛成・批准する 非核の政府をつくりましょう

今年こそ、核兵器廃絶にむけた世論と運動を強めましょう



あけましておめでと
うございます。日頃よ
り大阪非核の会の諸活
動にご支援いただきま
してありがとうございます。
一昨年の七月に採択
された核兵器禁止条約
は、署名国が六九カ国、
批准国は一九カ国とな
りました(二〇一八年
一月一〇日現在)。核
保有国やその同盟国ら
との経済的・政治的関
係等で、困難が存する
国があるものと想像さ
れています。署名国
・批准国は確実に増
えています。
さて一昨年の八月か
ら一二月にかけて、
日本社会は北朝鮮のミ
サイル発射の話題で持
ちきりでした。北日本

では、早朝からJアラ
ートが鳴り、JR等の
鉄道は一時運転を見合
わせ、テレビでは臨時
ニュースを長々と放映
し、ミサイル防御方法
として、身をかがめて
頭を押さえるという、
全く非合理的・非科学
的な内容が宣伝され、
社会での緊張感是否が
応でも高まりました。
安倍内閣は「最大限の
圧力」を訴え、更に緊
張感を高めさせ、テレ
ビでは一部評論家から
は、「いよいよ米朝の
軍事衝突か」「ブラッ
デー・ノーズ(鼻血)
作戦なる限定的な攻撃
を加えて北朝鮮を無力
化する」など、戦争前
夜であるかのような主
張がされました。これ

ら、北朝鮮をいたずら
に挑発する脅威論によ
って緊張が緩和するこ
とはなく、脅せば脅す
ほど、緊張が高まり、
戦争の危険が迫ってく
る状況でありました。
緊張状態が急激に緩
和したのは、韓国の大
統領特使が昨年三月に
北朝鮮を訪れ、南北首
脳会談の合意を取り付
け、続いてアメリカに
渡り米朝首脳会議の開
催をトランプ大統領に
決意させたという流れ
によるものでした。
他方、安倍内閣は一
貫して「最大限の圧力」
を叫び、国連総会でも
「対話ではなく圧力」
と対話の扉を一切閉ざ
す主張を国内外で続け
ていました。平和を構
築しようとする各国の
中で日本政府だけが
「蚊帳の外」と言われ
たことは記憶に新しい
ところです。日本政府
はこの地域の平和構築
になんの影響も行使
できなかったのです。
緊張の緩和に必要な
ものは対話であり、武
力(核兵器を含む)に

よる脅し(抑止力)は
なんら平和に貢献しな
いことが一昨年から昨
年にかけての北朝鮮問
題の教訓だったので
ないでしょうか。
私たちは、核兵器を
はじめ武力による威嚇
により平和を構築する
という核抑止論を捨て
て、対話を通じて信頼関係
を醸成するなかで平和
を構築する政府(非核
の政府)を求めています。
一昨年から北朝
鮮情勢からすれば、日
本、朝鮮半島を含む北
東アジアを非核化する
ことが、地域の安全・
平和にとって一番有効
なものであると考えま
す。核兵器禁止条約を
署名・批准する「非核
の政府」を求める活動
をどうぞ今年も一緒に
に!

- 【非核五項目】
- ① 全人類共通の緊急課題として核戦争阻止、核兵器廃絶の実現を求める
 - ② 国是とされる非核三原則を厳守する
 - ③ 日本の核戦場化へのすべての措置を防止する
 - ④ 国家補償による被爆者援護法を制定する
 - ⑤ 原水爆禁止世界大会のこれまでの合意にもとづいて国際連帯を強化する

IPPNWアジア大会

反核・平和こそが
いのちを守る基本

北東アジアの非核化へ向けて

耳原総合病院 平林 邦昭



日本人墓地には、大会の公式ツアーを抜けて医師3人で計画・実行しました。左端の女性は、父親が戦後まもなくの大阪民医連；うえに病院の医師で、本人は77歳の現在まで長らくモンゴル在住で我々を案内してくれました。

9月13、14日にわたり、モンゴル・ウランバートル市で開催された、IPPNW(核戦争防止国際医師会議)大会に参加してきました。10カ国、100人余りの規模の国際大会となり、北朝鮮が初めて「国際協調、南北融和、さらに朝鮮半島の非核化」を宣言し、画期的な大会となりました。また今回私が代表となって、シベリア抑留・ウランバートル収容所の日本人墓地を訪れました。

日に開催されたシンポジウム「北東アジア非核地帯への拡大」でした。私も「北東アジア非核地帯に向けて日本の課題」で発言しました。その夜の懇親会では、ささやかではありましたが日朝の民間外交もできました。

爆者の現状も報告されました。日本人墓地訪問についてですが、終戦直後の57万5



千人のシベリア抑留者のうち、1万4千人がウランバートルへ送られ、その約1割が1945年冬に亡くなりました。栄養失調と過酷な住居環境、労働状況のなかで亡くなったことは、ナチスの強制収容所を連想させます。私たち日本人が、決して風化させてはならない事実なのです。

当会の世話人のお一人の平林邦昭先生のIPPNWアジア大会に参加された記事が「同仁会報みみはら」2018年12月1日付に掲載されていました。同仁会と平林邦昭先生のご了解をいただいて当会の新年号に掲載させていただきます。

シリーズNo.10

宗 教者と
非核平和

浄土真宗本願寺派
西性寺住職

根来 亮裕



浄土真宗の御開山親鸞聖人は、ご自身のことを罪悪深重の凡夫と表現されることがあります。阿弥陀さまの智慧の光に照らされたものとして、自らを見つめられた上の自己観なのでしよう。

私たちは、自己や自己が属する組織などを「善」とし、それに敵対するものを「悪」ととらえがちですが、それが争いの根源になることを、親鸞聖人は深く見つめられ、我々は

皆ともに罪悪深重の凡夫ではないですか？と、問いかけておられます。歎異抄に「さるべき業縁のもよほさば、いかなるふるまいもすべし」という親鸞聖人のお言葉があります。これは、お弟子たちの間で善悪についての論争があることについて、

お弟子のひとりである唯円房が、聖人にお尋ねになつたときのお言葉です。我々はともに、罪悪深重の凡夫であつて、縁があれば、何をするかもわからない恐ろしいものを持っている、ということなのでしよう。

第二次大戦では多くの宗教者も戦争に加担しました。浄土真宗も例外ではありません。戦争は、動き出せば阻止するのは並大抵のことではありません。結局、恐ろしい核兵器の使用まで行きついてしまったのです。戦争が始まる時に慌てても手遅れな

のです。平和な今こそ、過去の反省の上に立つて、非核平和への行動をとるべき時だと思えます。

森

田敏彦さん
のガイド

戦跡ウォーク第四回

一月一六日、恒例の戦跡ウォークに二五名の参加をえて大阪市内西区にある戦争の傷あとを巡りました。未だに「八紘一宇」や「皇紀二六〇〇年」の記念塔が市民公園や道路沿いに残っています。その一方で隣り合わせで三月十三日の大阪大空襲の無縁仏や地蔵尊があります。地域にある戦跡を知ることが一層重要な情勢です。



▲あみだ池和光寺の地藏尊にて

近

畿交流会に
参加して



毎年恒例の近畿交流会が一月一七日、今年度は兵庫の会主催で開催され大阪から五名が参加しました。第一部の交流会では、各府県がそれぞれの取り組みや課題について報告・意見交換が行われました。その主な内容は、組織の維持・強化が共通の課題として認識が深まり、他府県でのとりくみを参考にすることができました。第二部は、兵庫の会独自の「市民学習会」として、広く市民に呼びかけての学習会で、今年度は共同通信編集委員の太田昌克さんより

「日本はなぜ『核の傘』を手放さないのか 日米<核>軍事同盟の現実」と題して講演していただきました。アメリカから帰国したばかりの太田さんからトランプ政権の核兵器政策や核態勢の見直し(NPR)にあたって、日本政府が果たした否定的な役割や日本政府抜

きの朝鮮半島の劇的な変化など、生々しいお話しをお聞きし、被爆国日本政府のありように、一日も早く核兵器禁止条約に署名・批准する政府、そして非核の政府実現をめざすことが重要だと改めて強く思った講演でした。

非核の政府を求める大阪の会第33回年次総会のご案内

日時：2月16日(土) 13時30分～17時00分

場所：大阪府社会福祉会館

第1部 年次総会 13時30分～14時30分

第2部 記念講演 14時40分～16時45分

演題「日本はなぜ『核の傘』を手放さないのか
日米<核>軍事同盟の現実」

講師：太田昌克氏

おた まさかつ 太田 昌克さんプロフィール



1968年富山県生まれ。ジャーナリスト、共同通信社編集委員(論説委員兼務)。早稲田大学客員教授、長崎大学客員教授。博士(政策研究)。共同通信社広島支局、外信部、政治部、ワシントン支局などを経て現職。2006年度ポーン・上田記念国際記者賞、2009年度平和・協同ジャーナリスト基金賞(大賞)を受賞。主著に『日米<核>同盟』(岩波新書)『偽装の被爆国』(岩波書店)。テレビ朝日「ワイド!スクランブル」でレギュラーコメンテーター(火曜)を務めるほか、テレビ朝日「羽鳥慎一モーニングショー」、TBS「サンデーモーニング」などにコメンテーターとして出演。

明ちまっくすのめていっ

福祉は平和であってこそ
社会福祉法人 大阪福祉事業財団

〒五三六・〇〇〇一
大阪府城東区古市一丁目二〇八二
TEL〇六(六九三二)〇〇九八

大阪商工団体連合会

会長 藤川 隆 広
〒五四〇・〇〇〇四
大阪市中央区玉造二丁目二八一四
TEL〇六(六七六八)三〇六五

大阪府立高等学校教職員組合(府高教)

執行委員長 志摩 毅
〒五四三・〇〇二一
大阪府天王寺区東高津町七一
大阪府教育会館内七〇七号室
TEL〇六(六七六八)二二〇六

大阪市立高等学校教職員組合

執行委員長 辻本 正 純
〒五四〇・〇〇〇六
大阪市中央区法円坂一丁目一三五
アネックス・パル法円坂2F
TEL 〇六(六九四七)一一〇一

くらしに笑顔お届けします
大阪いずみ市民生活協同組合

〒五九〇・〇〇七五
堺市堺区南花田口町二丁目一五
TEL(〇七二)二三三三三一一

笑顔ひろがる豊かなくらし
大阪よどがわ市民生活協同組合

理事長 貫 恒 夫
〒五六四・〇〇一五
吹田市幸町四丁目一
電話 〇六(六三一九)五六一九

豊かな暮らしと健康、安全・安心をお届けします
生活協同組合おおさかパルコープ

〒五三四・〇〇二四
大阪市都島区東野田町一丁目一五二六
TEL〇六(六二四二)〇九〇四
FAX〇六(六二四二)〇九二六

大阪母親大会連絡会

委員長 松 永 律
〒五四三・〇〇二一
大阪府天王寺区東高津町七一丁目七〇三
TEL〇六(六七六八)八九四六
FAX〇六(六七六八)八九四七

核兵器廃絶へおしむらに 2019年

| | | | | | |
|---|---|---|--|--|---|
| <p>自由法曹団大阪支部 〒五五六・〇〇一一 大阪市浪速区難波中一丁目十番四号 南海野村ビル五階 きづがわ共同法律事務所内 TEL〇六(六六三三)七六二一 FAX〇六(六六三三)〇四九四</p> | <p>堺総合法律事務所 〒五九〇・〇〇四八 堺市堺区一条通二〇番五号 銀泉堺東ビル六階 TEL〇七二(二二二)〇〇一六 FAX〇七二(二二二)七〇三六</p> | <p>大阪中央法律事務所 〒五四〇・〇〇三三 大阪市中央区石町一丁目一番七号 永田ビル四階 TEL〇六(六九四二)七八六〇 FAX〇六(六九四二)七八六五</p> | <p>京橋共同法律事務所 〒五三四・〇〇二四 大阪市都島区東野田町二丁目三番二四号 第五京橋ビル六階 TEL〇六(六三五六)一五九一代表 FAX〇六(六三五五)五四二九</p> | <p>北大阪総合法律事務所 〒五三〇・〇〇四七 大阪市北区西天満五―一六―三 西天満ファイブビル四階 TEL〇六(六三六五)一―一三二(代表) FAX〇六(六三六五)一―二五六</p> | <p>関西合同法律事務所 〒五三〇・〇〇四七 大阪市北区西天満四―四―一三 三共ビル梅新 五階 TEL〇六(六三六五)八八九一代表 FAX〇六(六三六五)五二二三</p> |
| <p>きづがわ共同法律事務所 〒五五六・〇〇一一 大阪市浪速区難波中一丁目十番四号 南海野村ビル五階 TEL〇六(六六三三)七六二一 FAX〇六(六六三三)〇四九四 http://www.kizugawa-law.jp/</p> | <p>南大阪法律事務所 〒五四三・〇〇五五 大阪市天王寺区悲田院町八―二六 天王寺センターハイツ三階 TEL〇六(六七七三)六九二一 天王寺駅ビル北口より徒歩三分</p> | <p>弁護士法人 阪南合同法律事務所 〒五九六・〇〇五三 岸和田市沼町一三番二一(双陽社ビル) TEL〇七二(四三八)七七三四 FAX〇七二(四三八)三六四四</p> | <p>豊中総合法律事務所 〒五六〇・〇〇二四 豊中市末広町二丁目一番四号 TEL〇六(六八五七)三九〇〇 FAX〇六(六八五七)三九〇二</p> | <p>大阪府保険医協会 理事長 高 本 英 司 〒五五六・〇〇二一 大阪市浪速区幸町一―二―三三 TEL〇六(六五六八)七七二一 FAX〇六(六五六八)二三八九</p> | <p>保険でよい歯科医療を！大阪府歯科保険医協会 大阪府歯科保険医協会 理事長 小 澤 力 〒556-0021 大阪市浪速区幸町一―二―三三 TEL〇六(六五六八)七七二一 FAX〇六(六五六八)〇五六四</p> |
| <p>大阪民主医療機関連合会 会長 向 井 明 彦 〒五四一・〇〇五四 大阪市中央区南本町二丁目一番八号 (創建本町ビル2F) TEL〇六(六二六八)三九七〇 FAX〇六(六二六八)三九七七</p> | <p>大阪医療事業協同組合 理事長 平 林 邦 昭 〒五四一・〇〇五三 大阪市中央区本町一丁目五番六号 TEL〇六(六二六二)一三〇二 FAX〇六(六二六二)一三〇三</p> | <p>社会医療法人 同仁会 理事長 齊 藤 和 則 堺市堺区大仙西町六丁―八四の二 TEL〇七二(二四四)七二六〇</p> | <p>核兵器禁止条約を発効させよう 原水爆禁止大阪府協議会 〒542-0012 大阪市中央区谷町七―三―四 理事長 川 辺 和 宏 新谷町第三ビル二一〇号 TEL〇六(六七六五)二五五二</p> | <p>全日本港湾労働組合 関西地方阪神支部 特別顧問 藤 本 弘 和 大阪市港区築港一丁目十二番二七号 電話〇六(六五七四)八四二四</p> | <p>全日本港湾労働組合 関西地方阪神支部 執行委員長 畠 山 昌 悦 大阪市港区築港一丁目十二番二七号 電話〇六(六五七四)八四二四</p> |
| <p>進歩と革新をめざす大阪の会 大阪革新懇 〒五三〇・〇〇四一 大阪市北区天神橋一―三―一五 大阪グリーン会館 TEL〇六(六三五七)五三〇二 FAX〇六(六三五七)九四一〇</p> | <p>全大阪労働組合総連合 議長 菅 義 人 〒五三〇・〇〇三四 大阪市北区錦町二番二号 国労大阪会館内 TEL〇六(六三五三)六四二一 FAX〇六(六三五三)六四二〇</p> | <p>大阪自治体労働組合総連合 執行委員長 荒 田 功 〒五三〇・〇〇四一 大阪市北区天神橋一―三―一五 大阪グリーン会館四階 電話〇六(六三五四)七二〇一</p> | <p>日本共産党大阪市会議員団 〒五三〇・八二〇一 大阪市北区中之島一―三―二〇 大阪市役所内 TEL〇六(六二〇八)八六四〇 http://www.jcp-osakaskai.jp/</p> | <p>大阪平和委員会 会長 西 晃 〒五四二・〇〇二二 大阪市中央区谷町七―三―四 新谷町第三ビル二一〇号 TEL〇六(六七六五)二八四〇 FAX〇六(六七六五)二八三七</p> | <p>日本民主青年同盟大阪府委員会 〒五四三・〇〇一六 大阪市天王寺区餌差町九・六 TEL〇六(四三〇三)三八二三 FAX〇六(四三〇三)三八二六</p> |